

一般社団法人日本学生卓球連盟

2023年度 第3回 理事会

議事録

- 1、会議名 一般社団法人 日本学生卓球連盟 2023年度 第3回 理事会
- 2、開催日時 2023年10月26日(木) 15時15分～16:00
- 3、場所・方法 ①現地出席 石川総合スポーツセンター会議室 (石川県金沢市稚日野町北222)
②web出席
- 4、出席者

【名誉職、他オブザーバー】※リモート出席者含む

中村 守孝 本吉 敏
竹内 岳渡 吉岡 歩美 辻塚 大樹
鈴木 達也

【正会員】

※議決権を有する者

ホスト会場出席者

(15+16+1=32名)

河田 正也	高島 規郎	鈴木 一雄	牛山 幸彦
大元 司	板垣 賢一	中村 秀樹	鄭 泰應
藤倉 健太	本間 雅人	野村 智宏	河原 智
江尻 雄一	米塚 雅弘	久保 陽	山本 登志弘
井岡 咲乃	竹内 智一	米田 裕哉	水澤 侑太郎
大畑 建樹	植西 空	谷井 宏枝	古村 和也
谷山 諒汰	笹谷 宙未	岸川 拓磨	萩 一真
宮田 采佳	木村 清雅	池田 直生	宇都宮 真弥

webリモート出席者

(3名)

濱田 美穂 池田 由美子 野嶋 仁志

欠席者

(7名)

太田 和都 小野 誠治 多賀 雅 竹内 優斗
狩野 榛汰 眞木 七夕佳 岩下 華菜

➡正会員42名中(山本登志弘氏含む)、現地会場出席者「32名」、電磁的方法表決者「3名」、欠席者「7名」これにより定款第25条～26条に則り、本理事会の成立を確認した。また議事録署名人として、板垣理事長より、社員総会に引き続き高島規郎副会長、牛山幸彦副会長、谷井宏枝常任幹事を指名した。また、定款第43条により、河田正也会長、鈴木達也監事に、議事録に署名または電子署名、若しくは記名押印していただくことを確認した。

5、議 題

【社員総会決議事項】

- ①九州学連の人事変更に伴う日学連の正会員、賛助会員の変更について

【報告事項】

- ①第89回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)報告
- ②FISUユニバーシティゲームズ(2021成都)報告
- ③東日本大震災復興支援講習会(八戸市・おいらせ町)報告
- ④第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)開催状況
・「最優秀新人選手賞」について
- ⑤ヴロツワフ・ポーランド 2023年度 国際大学生卓球大会 準備状況
- ⑥第19回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況
- ⑦日本ユニバーシアード委員会委員(JTTA枠1名)の推薦について
- ⑧各委員会報告
- ⑨JTTA関係報告
- ⑩その他

【協議事項】

- ①2024年度事業計画
- ②2025年度以降事業計画(主催大会、その他)
- ③2024年度・2025年度事業の大会指定球について
- ④主催3大会の「主管費」の見直しについて
- ⑤通信制大学生の登録可否について
➡(一社)大学スポーツ協会➡(公財)日本スポーツ協会を通じ問い合わせあり
- ⑥その他

6、議事要旨

【社員総会決議事項】

- ①九州学連の人事変更に伴う日学連の正会員、賛助会員の変更について

・板垣理事長より、臨時社員総会決議のとおり、

正会員として承認された、山本 登志弘 氏を、常任理事に推薦

➡ 承認

賛助会員として承認された、具志堅 隆 氏を、参事に推薦

➡ 承認

【報告事項】

- ①第89回全日本大学総合卓球選手権大会(団体の部)報告
・2023年7月13日(木)～16日(日) ・神奈川県横浜市、横浜武道館にて開催。

➡関東学連 植西幹事長より報告

- ・多少進行に遅れが生じましたが、参加チームおよび皆様のご協力により無事終えることができ、感謝しますとお礼。
- ・今回横浜市開催という条件でテスト的に、(1)宿泊斡旋無し、(2)弁当手配無しについては、同じ関東地区であっても開催地により、(1)所沢市(例)の場合、宿が少ない、会場までの交通他利便性等の紹介が必要、(2)今回は、会場の至近にコンビニが多数あり随時食事の購入に不自由しない等々、問題は聞かれなかったが、」今後は開催地の事情と参加者の側の主管学連が判断し運営していくことを再度確認した。

大会URL→ [2023年\(令和5年\)第92回 全日本大学総合卓球選手権大会 団体の部 2023\(R5\)-7/13\(木\)-7/16\(日\) 神奈川県・横浜武道館\(終了、記録などを掲載中\)](#)

②FISUユニバーシティゲームズ(2021成都)報告

別紙 ② ※FISU2021成都・ユニバーシティゲームズ結果参照

- ・本戦 7/29(土)～8/5(土) ・中国成都・高新体育センター体育館

➡井岡幹事長より報告

- ・試合結果は別紙②をご参照ください。今回日本代表選手団の総務を努めさせていただき、可能であればスタッフ・トレーナー等の増員が叶うのであれば、もっと成績もアップすることができるとの感想。

➡鄭副理事長・強化委員長より報告(チームリーダー兼総監督)

- ・今回は出澤杏佳を筆頭に、中国に善戦するのではなく勝ちにいく感触を掴むことができた大会と言える。
- ・組み合わせは世界ランキングが優遇されるので、今後代表選手は国際試合を経験させ参加できれば優位に立てることから選手選考を早めにして、対象試合に1から2戦出場できる方法をJTTA強化本部と検討していきたいとの今後の課題を示した。

➡板垣理事長より今後の取り組みについて

- ・今回はアディショナルオフィシャル(費用日学連負担でチーム入りを許可されたスタッフ)を入れずにチームを編成し素晴らしい成果を挙げたことは特筆し評価したい。反面、井岡幹事長の感想にもあるように練習相手、実務スタッフ、ベンチコーチ不足等々は、はじめから懸念し分かっていた事であった。今回は事前練習会にトレーナーを呼んで練習相手を努めていただいたが、この場合安価で効果は高いが、現場に派遣するとひとあたり約130～150万円かかる。今後費用とのバランスを熟考し、JTTA強化本部との強化事業により、総括の上2年後を目指したい。
- ・また、本日開会式時成績を発表し、女子シングルス準優勝・団体2位(本人全勝)の出澤杏佳(専修大)と、日本選手団 水鳥寿志団長より、他競技も含めて、応援の音頭をとるなど TEAM JAPAN に対する積極的な応援が評価され「団長賞」を受賞した、濱田一輝(早稲田大)の2名に対し、日学連より、シチズン時計(株)より「高級腕時計」を授与したことを報告した。

③東日本大震災復興支援講習会(八戸市・おいらせ町) 報告

別紙 ③ ※東日本大震災復興支援講習会 資料参照

➡井岡幹事長より報告

- ・青森県卓球連盟の協力をいただき意義ある講習会ができたと報告。今回のトレーナー4名も懸命に取り組んでいただいた旨報告。

【女子】工藤夢(中央大)、船場清華(専修大)、【男子】小松隼大(中央大)、前出陸杜(中央大)

➡鄭副理事長・強化委員長より報告

- ・今回は、①卓球の発祥からこれまでの歴史、②回転をかける、回転のかかったボールの対処方法、チャレンジマッチ、模範試合を中心に指導。池田強化委員はカットマンを招集し、やや厳し目のトレーニングを実践。今回の受講者の中にとてもレベルの高い選手がいて楽しみです、と感想。

➡河田会長より報告

・青森県卓の河野満会長が精力的に参加され、また八戸、おいらせ各々の地元関係者も段取りが良く、指導者のレベルも高く、河野会長の就任より卓球界における王国の再建中である印象を受けた。今回会長として3年目で本事業も3県6現場目となり、今後も本当に有意義な事業として、ぜひ継続していただきたい。

➡板垣理事長より今後の取り組みについて

・東日本大震災より12年経過し、本事業も東北地区の被災地を1から2巡し、一旦見直したい。しかしながらその後の日本各地で異常気象による大水害等、未だ不自由な生活を強いられている方々がいるので地震に拘らなくても意義ある取り組みとして継続することとしたい。私的には3年前の熊本県人吉市の大水害の映像を見たときのショックが忘れられず、可能であれば人吉市で開催できないか、当初より協力体制でお願いしてきた、日本卓球協に検討をお願いしてあります。次回以降提案させていただきます。また、今回は将来性のある素質を備えた子どもたちが多く見られ、指導者が真面目で熱心であることがひと目見て如実に分かるほど「卓球王国青森」の復活が楽しみになってきた。河野さんの実直な指導が再び青森県を激戦地～日本の覇権奪還にむけスタートしたと感じた。

④第89回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部) 開催状況

➡北信越学連谷井幹事長より報告

大会URL→ <https://hokugakutt2.wixsite.com/website/kanazawa1026-28>

・これまで日学連の方々をはじめご指導いただきながら開催にこぎつけました。開会式ではユニバーシティゲームスの表彰も立派にこなし良いスタートが切れたと思います。最後まで想定どおり努めたので引き続きご指導方よろしく願いいたします。とお礼、報告。

・「最優秀新人選手賞」について

➡板垣理事長より背景および今後の取り組みに付いて説明

『全日学』での「最優秀新人選手賞」は、87回大会まで「全日本学生チャンピオン会」による表彰であったが資金的他の事由により廃止した。88回大会は暫定的に日学連会長名で表彰し継続することは承認されたが「新人」の定義等多様な意見があったため、強化委員会の意見を集約し、理事長会議で以下のとおり進めていくこととした。 [以下に 8/29開催理事長会議 確認事項を示す。](#)

- 1) 「新人」とは、開催年に入学した新一年生を対象とし、最も活躍した者、基本的に男女各1名を選出。選考は、強化委員会で選考し、幹事長、理事長、副会長、会長が承認し決定する。
- 2) 「表彰」は、賞状と「腕時計」とする。 井岡幹事長提案 ➡承認済み(第2回理事会)
- 3) 大会プログラムには事情を示し、継続して受賞者名を記載することとする。 [※以上報告～確認](#)

⑤ヴロツワフ・ポーランド 2023年度 国際大学生卓球大会 準備状況

➡8/29開催理事長会議にて板垣理事長と鄭副理事長に一任～参加に向け準備中

- | | | | |
|-----------|------------|------|-----------|
| 1) 参加経緯 | ➡板垣理事長より報告 | 別紙 ④ | ※派遣願い 参照 |
| 2) 選手選考基準 | ➡鄭副理事長より報告 | 別紙 ⑤ | ※選手団名簿 参照 |
| 3) 実施概要 | ➡板垣理事長より報告 | 別紙 ⑥ | ※実施要項 参照 |

大会URL→ <http://www.jsttf-takkyu.com/topics/detail/id=354>

⑥第19回全日本学生選抜卓球選手権大会 準備状況

➡中国学連 笹谷幹事長より報告

- ・日学連の方々のご指導をいただきながら、順調に準備中です。最後まで頑張りますので、よろしく
お願いします。と挨拶。

大会URL→ <https://tyuugokugakuseitak.wixsite.com/toppage/about-3>

⑦日本ユニバーシアード委員会委員(JTTA枠1名)の推薦について

➡板垣理事長より報告

- ・E これまで担当されていた牛山幸彦副会長から、鄭泰應副理事長兼強化委員長に、JTTA代表として
会長の承認を経て委嘱した。
- ・E 任期は2025年6月の、(公財)日本オリンピック委員会の定時評議委員会までとする。
- ・E 板垣理事長より、これまで担当されていた牛山副会長に対しお礼と慰労の念を伝えた。

⑧各委員会報告

➡組み合わせ委員会について中村副理事長より報告

- ・ 今日開幕を迎えた、全日学(個人の部)の組み合わせ会議を、9月23日(土)開催 特に問題なく実施報告。
- ➡各支部理事長+会長・副会長・学生3役にて会議(8/29)、板垣理事長より報告
- ・ ポーランド遠征、他、判定を承認が必要なものについて決定、或いは方向性を確認した。

⑨JTTA関係報告

- ・ 板垣理事長より報告。Tリーグは日本卓球協会が応援することになった。赤字が未だ数億円有るが、
数年で返済可能との見込み？現在、「JTTA未来構想プロジェクト」として奇譚のない意見をという
ことで日本リーグ抜きで構想を議論し始めている。

⑩その他

【協議事項】

①2024年度事業計画

- ・ 竹内会計より提案

別紙 ⑦ ※2024年事業計画(案)参照

- ・ インカレ関西、全日学関東、選抜北信越開催を確認

②2025年度以降事業計画(主催大会、その他)

- ・ 米田書記より提案

別紙 ⑧ ※2025年事業計画(案)参照

- ・ インカレ東海、全日学関西、選抜九州

※承認

別紙 ⑨ ※日学連主管大会一覧表参照

③2024年度・2025年度事業の大会指定球について

- ・ 板垣理事長より、インカレ・全日学の会場変更により、体育館の事情を考慮し次回理事会にて決定する。

④主催3大会の「主管費」の見直しについて

- ・ 板垣理事長より提案～皆さんの多様な意見を聞き今後見直していくこととした。

⑤通信制大学生の登録可否について

➡(一社)大学スポーツ協会→(公財)日本スポーツ協会を通じ問い合わせあり

- ・ これまで安易に認めにくい風潮があったが、文部科学省が認めている現況において、卓球競技のみ認めないことはできないとの判断が妥当である。河田会長もこの方向性であり、大学としてモラルが許す範囲で認めていくこととしたい。水泳が既に認めており、主要競技で卓球が最後になった。2024年第1回理事会で決定する。

⑥その他

- ・ 河原常任理事より、全日学の男女優勝者に対する「川島賞」の表彰について、全日本学生チャンピオン会メンバーが閉会式までいられない事態が起きた場合、可能な限りメンバーが表彰し、叶わない場合は理事長が代行することとした。

◎ 2023年度事業一覧

別紙11

- ◎ 会の終わりにあたり、北海道学連会長の本吉参事より、活発なご意見お疲れ様でした。昨年度選抜大会は体調を崩し大変失礼しました。今後も我々地方に目を向けていただきよろしくお願ひしますとの挨拶。
- ◎ 今回リモート参加の中村顧問より、活発なご意見お疲れ様でした。今後ともよろしくお願ひします、との挨拶。
- ◎ 河田会長より来年度から「定年制」が適用されます。この会も大きな入れ替えがあります。引き続き大学生の卓球および社会勉強のため応援して行きましよう、と挨拶。

◎議事録署名人

高島 規郎

河田 正也

牛山 幸彦

鈴木 達也

谷井 宏枝